

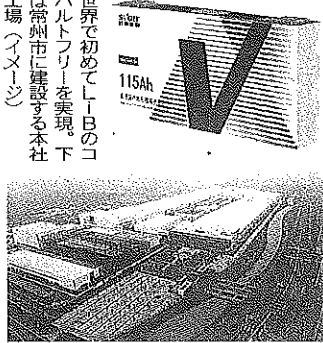
電子部材 スマート技術

LIB生産 25年120ギガ時

SVOLT 欧米にも工場計画

中国の蜂巢能源科技有限公司(SVOLT)は、2025年をめどにグローバルでLIB(リチウムイオン)二次電池で年産120ギガ時体制を構築する...

日本事務所も



SVOLTの前身は長城汽車の動力電池事業部で、12年から電池の研究開発に着手し、16年に電池事業部を設立した...

ワンボタンで画面共有

パナがワイヤレスプレゼン

パナソニックはワイヤレスプレゼンテーションシステム「Present T」(プレゼンT)を10月上旬に市場投入する...

太陽光発電で幅広い領域に組み込まれる。電機を丸状に巻く巻回型に比べ角部の余分な空間を減らせる箱型型の製造プロセスを採用...

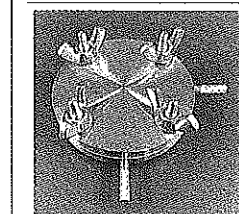
リチウム過剰型正極材

GSライアンスはリチウムイオン二次電池(LIB)用次世代正極材(LiB)の期待されるリチウム過剰型正極材を開発した...



ドラゴンやロボットの制御・管理システム「プラットフォーム「BEF」」のイメージ

電池システムAI 自動制御サービス エリパワー エリパワーは10月から蓄電システムのAI(人工知能)自動制御サービス「E-LIY-CLOUD AI SOL」の提供を開始する...



近年、こうした要求を満たすさまざまな化合物が検討されている。すでに商用化されている正極活性物質は平均電位が3.4V、理論容量は170~280mAh/g程度で、実際に利用可能な容量は100~200mAh/gとされる...

GSライアンスは、下で初期的に約265mAh/g、リチウムイオン2次電池(LiB)用次世代正極材(LiB)の期待されるリチウム過剰型正極材を開発した...